

# 新聞新報

2007年(平成19年) 8月30日 木曜日

## 耐震相談窓口も 防災の日稲城で訓練

災害に備えて地域の連携を深めようと、稲城市は、防災の日「の9月1日、地域防災訓練を市立向陽台小学校のグラウンドで行う。

当日は、同市向陽台地区と長峰地区の市民による自主防災組織20団体を中心となり、参加者に消火器を使った初期防火訓練や起震車による地震体験をしてもらう。

また、陸上自衛隊によるカレーの炊き出しが行われるほか、市内の建設業者などで作る「災害防止協会」による住宅の耐震化の相談

窓口も開設される。

午後3時から。参加希望者は当日現地集合。雨天決行。問い合わせは同市消防本部警防課防災係(☎042・378・2111)へ。

## ◆民放も緊急地震速報

気象庁の緊急地震速報が10月1日から一般提供されるのに合わせ、全国の民放テレビとラジオ局は、10月以降、順次、速報を放送する見通しになった。日本民間放送連盟(民放連)が29日、明らかにした。NHKは10月からテレビとラジオで速報を流すことを決めているが、民放連は「無用な混乱などを引き起こしかねない」として慎重な姿勢だった。